

審査の結果の要旨

氏名 李 潤貞

論文題目 商店街における着座空間に関する研究
ーコミュニティ形成に寄与する可能性に着目してー

本論文は、商店街における着座空間について、人々に対する働き、意義を明らかにし、コミュニティ形成に寄与する可能性を探るものである。

商店街の低迷、超高齢社会を迎え、居場所の不在などによる孤独死が社会問題となっている中で、商店街が高齢者の居場所となりえること、商店街は地域の伝統や文化、コミュニティの中心であったことが背景となっている。

本論文は、5章で構成されている。

第1章では、研究の背景として商店街の意義や現状を把握し、着座空間を定義し、研究の位置付けをした。

第2章では、セミプライベートスペースに着目し、着座空間を構成する基本的な要素であるベンチ・椅子そのものの働きに注目し、実際の設置状況を把握し、利用者の行動を観察し、設置側および利用者の意識をアンケート・ヒアリングにより調査した。

店頭のベンチ・椅子の設置は業種により異なり、用途も必ずしも身体支持だけではなく、多様であることを明らかにした。

店主を対象とするアンケート調査から、設置側は、客に対するサービスの一つ、店の雰囲気作りと認識していることを明らかにした。

店頭のベンチ・椅子は幅広い年齢構成の人々に利用され、休憩、飲食、喫煙、電話など多様な利用行動を支援し、商店街の利用時間を長く、立ち寄る店舗数を多くする役割があることをヒアリング調査から明らかにした。

店頭にベンチ・椅子を置くこと、それらの上に情報提示や雰囲気作りのモノが置かれることが店舗イメージ形成にどのような影響を与えるか、飲食・飲酒業、物販業、サービス業を想定した3種類の写真を用いた実験の結果、店頭のベンチ・椅子の存在やその座面上に置かれているモノが業種の違いを問わず、店の印象を高めることに機能し、人の店の利用に有効に働きかけていることを明らかにした。

第3章では、商店街のパブリックスペースに設置された着座空間に着目し、利用状況を調べた。商店街に着座空間が多数設置され、人の利用が多く見られた豊四季台団地内商店街を対象に観察調査を行い、設置現況および利用実態を把握した。

パブリックスペースに置かれている着座空間は、多様な空間特性を持ち、利用のされ方も設置場所によって異なり、休憩を含む飲食、喫煙、会話、読書など多様であること、設置場所によって利用時間帯が異なり、利用者の性別が異なり、個人か集団かによって利用場所が異なることを明らかにした。

着座空間の利用行動は設置場所や利用時間、利用者の属性によって多様であるが、ほぼ同じ時間に決まった場所に同じ顔ぶれのグループが集まることがわかり、そこでコミュニティが形成され、着座空間がコミュニティ形成に寄与する可能性を持っていることを示すことができた。

第4章では、アンケート調査、ヒアリング調査から、豊四季台団地居住者や周辺居住者の商店街の着座空間に対する利用実態および評価を明らかにし、着座空間がコミュニティ形成に寄与する可能性を探った。

団地内商店街を利用する理由のなかに「顔見知り会うから」という回答が少なからずあり、団地内商店街が住民の交流の場になっていることが推測でき、ヒアリング調査で、商店街で知り合った人がいる、サークルの仲間と商店街であって話す、昔からの付き合いの店に寄って店員と話すなど、住民同士また住民と店の間に交流が生じていることが確認できた。

着座空間は、本来の機能である休憩する場所として認識され、実際に利用されることが一番多かったが、荷物片付けや飲食、喫煙、おしゃべり、時間つぶし、日向ぼっこ、待合せなど多様な使われ方があることが確認できた。

着座空間は、買い物後の一休みや荷物整理などで利用者の買い物行動を支援し、喫煙や日向ぼっこなど余暇時間を過ごす場を提供し、さらにおしゃべりなどによる人との交流をもたらす場として働いていることを明らかにした。

決まった場所に人の集まりができていたり着座空間で知り合いができてそこで会うなどの事例から着座空間がコミュニティに形成に寄与する可能性があることを確認することができた。

第5章では、各章をまとめ、商店街の着座空間は本来の目的である休憩行動だけでなく、人の行動や心理に有効に働き様々な行動を支援する役割を持ち、客と店、知人同士、さらには見知らぬ人どうしが出会い、人と人の交流が生まれ着座空間でコミュニティが形成される可能性があることを明らかにした。

以上のように本論文は、商店街における着座空間の人々に対する意義を明らかにし、それがコミュニティ形成に寄与する可能性を示した。

今後の公共空間の計画に、特に重要な知見を提示するものであり、建築計画学の発展に大いなる寄与となりうるものである。

よって本論文は博士（工学）の学位請求論文として合格と認められる。